

国立大学法人鳥取大学の開発供給実施計画の概要

ナシ・リンゴ向けの花粉の省力採取・精製システム

2025年5月認定

<取組概要>

ナシとリンゴ向けの、花粉採取の最適な時期の判定技術と、花蕾の一斉採取と葯の精選を自走式で行う採取機及び葯殻の混入した粗花粉から純花粉への精製機から成る、「花粉の省力採取・精製システム」の開発及び供給

<申請者名（代表者）>

国立大学法人鳥取大学

<開発技術のイメージ>

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- ・「果樹・茶作」の「栽培管理」のうち「自動収穫機の汎用化等を通じた受粉、摘果、摘粒、摘葉、ジベレリン処理、剪定、剪枝、整枝、被覆等の省力化に係る技術」により労働時間60%削減に資する技術

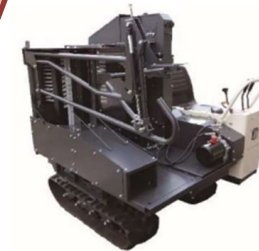
果樹における花粉採取・精製作業の労働時間の削減



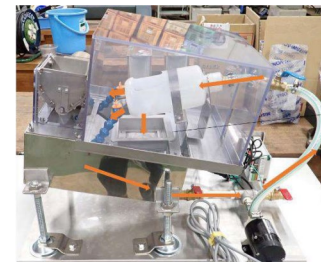
慣行の花粉採取作業



AIモデルを用いた花粉量の推定



自走式花蕾採取機
(プロトタイプ)



純花粉精製機
(プロトタイプ)